



そねひがし通信

2021年 11月30日号

北九州市立曾根東小学校

文責 校長 澤野 孝雄



本年度の合言葉【徳】心は優しく【体】体は強く【知】頭は賢く

2学期のまとめの時期です！～充実した学校生活を過ごそう～

運動会以降、急激に気温が下がり、冬の足音が聞こえるようになりました。しかし、曾根東っ子は、天気の良い日は外で元気に遊んでいます。丈夫な体作りも大切です。学校では、終業式までの3週間余り、しっかりと学びの振り返りを行い、3学期に備えたいと思います。12月も新型コロナウイルスの感染予防対策をきちんと継続しながら、様々な教育活動に取り組んでいきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様にはご理解とご支援いただきますようお願いいたします。

曾根東地域環境フォーラム ～本市の環境教育をリードする伝統行事～



11月18日(木)に第20回曾根東地域環境フォーラムを開催しました。当日は、プラスチック・オムニウム社、ダウ・ケミカル社、ギラヴァンツ北九州の方々から、活動用の大きなテントやペットボトルをリサイクルした袋をいただきました。来年度の活動に役立てようと思います。

今年の6年生は、カブトガニと共存できる曾根干潟の未来構想図をみんなで考えました。2部の発表では、保護者の皆様や在校生だけでなく、インドネシアの高校生ともオンラインで意見交換を行い、学びの足跡を広く発信することができました。フォーラムの最後に、6年生の環境教育への取組について「日本カブトガニを守る会」福岡支部長の高橋俊吾先生に講評していただきました。地域の曾根干潟の自然を守る活動を

継続していることの価値や持続可能な社会の実現のため、全世界が取り組み、2030年までに実現させたいSDGs17の目標についての話など、大変興味深いものでした。6年生にとって深い学びの一日となりました。

祝 文部科学大臣賞 受賞「地域の誇り、カブトガニの棲む海 曾根干潟を学び、守る！」



環境省及び日本鳥獣保護連盟が主催する令和3年度第55回全国野生生物保護活動発表大会において、本校の6年生の「地域の誇り、カブトガニの棲む海 曾根干潟を学び、守る」の活動が高い評価を受けて、文部科学大臣賞を受賞しました。大変喜ばしいことです。11月24日(水)に環境省で行われた表彰式で立派な賞状と記念の盾を受け取りました。活動内容は、環境省のHPでも紹介される予定です。今後も曾根東っ子の取組をいろいろな形で全国に発信できたらと考えています。



栄養教諭 白石 満子先生 よろしくお願ひします！

11月18日付で、栄養教諭の白石 満子先生が赴任されました。白石先生には、本校の給食に関わる業務と食育関係を担当していただきます。また、食物アレルギーに関するサポートもしていただきます。

【お知らせ】12月1日(水)以降の学校行事について(感染状況によっては変更あり。)

- 12月1日(水)・2日(木) 5年生 自然教室 かぐめよし ⇒感染防止対策を徹底して実施します
- 12月6日(月)～10日(金) 人権週間の取組 ○12月7日(火) 委員会活動
- 12月8日(水) 環境首都検定(4年生～6年生) ○12月9日(木) 4年カルビー出前授業
- 12月10日(金) 3年カルビー出前授業 あいさつ運動
- 12月20日(月)・12月21日(火) 個人懇談会 午後14:00～17:00
- 12月23日(木) 2学期終業式 Teams オンライン実施 ⇒感染防止対策を徹底して実施します